

〈解答〉

- ① (1) cooking (2) flying (3) drawn (4) made
- ② (1) living in (2) broken glass (3) language spoken  
 (4) Knowing about, is (5) It, for, to (6) how to use  
 (7) wanted, to be[become] (8) enough to swim
- ③ (1) teaching math (2) cat named (3) what to do  
 (4) told us to (5) asked, to take (6) too, to  
 (7) too, for, to
- ④ (1) It is a lot of fun for me to play tennis.  
 (2) It is difficult for him to finish the work by tomorrow.  
 (3) Do you know the woman waiting for the bus over there?  
 (4) It is difficult for me to read books written in English.  
 (5) I asked my sister which book to buy.

配点 ④各2点, 他各1点 29点満点

〈解説〉

## 不定詞Ⅱ

### 【1】It...for - to ~.

- (1) It...to ~. 「～することは…です」 このitは仮主語で、真主語はto～の部分である。

**To study English** is important. 「英語を勉強することは大切です」  
 ↓  
 It is important **to study English**. 「英語を勉強することは大切です」  
仮主語 真主語

- (2) It...for - to ~. 「～にとって[～が]～することは…です」

It is difficult **for me to speak English**. 「英語を話すことは私にとって難しい」

### 【2】疑問詞+不定詞 この不定詞は「～したらよいか、～すべきか」の意味を表し、「疑問詞+不定詞」の形で動詞の目的語になる。

- (1) 疑問詞+不定詞

I don't know **what to do**. 「私は何をしたらよいかわからない」  
 I know **how to use** the computer. 「私はコンピューターの使い方を知っています」

**what to** ~ 「何を～したらよいか」      **where to** ~ 「どこへ[で]～したらよいか」      **when to** ~ 「いつ～したらよいか」  
**which to** ~ 「どちらを～したらよいか」      **how to** ~ 「どのように～したらよいか⇒～のしかた[方法]」

- (2) 疑問詞+名詞+不定詞

I don't know **what book to buy**. 「私はどんな本を買ったらよいかわからない」

**what + 名詞 to** ~ 「どんな…を～したらよいか」      **which + 名詞 to** ~ 「どの…を～したらよいか」

- (3) tell[ask など]+目的語+疑問詞(+名詞)+不定詞

Please tell me **how to use** the computer. 「私にコンピューターの使い方を教えてください」

【3】動詞＋目的語＋不定詞

- (1) **tell - to ~** 「一に～するように言う」 = **say to 十人**, “命令文.”  
 { I **told him to help me.** 「私は彼に手伝うように言いました」  
 = I said to him, “Help me.”
- (2) **ask - to ~** 「一に～するように頼む」 = **say to 十人**, “Please ~.”  
 { I **asked him to help me.** 「私は彼に手伝ってくれるように頼みました」  
 = I said to him, “Please help me.”
- (3) **want - to ~** 「一に～してほしい」  
 I **want him to help me.** 「私は彼に手伝ってほしい」

【4】too...to ~

- (1) **too...to ~** 「…すぎて～できない, ~するには…すぎる」 = **so...that + 主語 + can't ~.**  
 He is **too old to walk fast.** 「彼は年寄りすぎて速く歩けない」  
 = He is **so old that he can't walk fast.**
- (2) **too...for - to ~** 「一にとって…すぎて～できない」 = **so...that + 主語 + can't ~.**  
 This book is **too difficult for me to read.** 「この本は私にとって難しすぎて読むことができない」  
 = This book is **so difficult that I can't read it.** \* so...that ~で書きかえた場合, 動詞 (read) の目的語 (it) が必要。
- (3) **enough to ~** 「十分…なので～できる, ~するには十分…だ」 = **so...that + 主語 + (can) ~.** で書きかえられる場合もある。  
 He is **rich enough to buy the car.** 「彼は金持ちなので, その車を買うことができる」  
 = he is **so rich that he can buy the car.**
- (4) **enough for - to ~** 「十分…なので一は～できる」  
 This book is **easy enough for children to read.** 「この本は十分簡単なので子どもたちが読むことができる」  
 = This book is **so easy that children can read it.**

# 分詞

【1】分詞 現在分詞と過去分詞の2種類がある。

- (1) 現在分詞 動詞のing形。
- (2) 過去分詞 規則動詞の場合, 動詞の原形にedがついた形。不規則動詞の場合, 動詞によって異なる。

【2】現在分詞の働き

- (1) 進行形: 「～している」と現在している動作を表す。 The boy **is sleeping** now. 「その少年は今眠っています」  
動詞
- (2) 形容詞的用法: 「～している」の意味で, **名詞**を修飾する。 I know the **sleeping boy**. 「私はその眠っている少年を知っています」  
修飾 (形容詞と同じ働き) 修飾

\* 進行形か形容詞的用法か…進行形の場合, 必ず「be 動詞 + 現在分詞」の形で, 文の動詞として働いている。動詞なので, 文中から現在分詞を取り除くと文は成立しない。しかし, 形容詞的用法の場合, 現在分詞は単なる修飾語なので, 取り除いても文は成立する。→ (2) know the \_\_\_ boy. 「私はその \_\_\_ 少年を知っています」

【3】現在分詞の形容詞的用法

- ア) : a [the など] + **現在分詞** + **名詞**      Look at the **running boy**      「**走っている** 少年を見て」  
1語 名詞 修飾 (形容詞と同じ働き) 修飾
- イ) : a [the など] + **名詞** + **現在分詞** + 付属語      Look at the **boy running over there**.      「**向こうで走っている** 少年を見て」  
名詞 2語以上 修飾 修飾

【4】過去分詞の働き

- (1) 受動態: 「～される」と受け身の意味を表す。 The cup **was broken** by Tom. 「そのカップはトムに壊されました」  
動詞
- (2) 形容詞的用法: 「～され(て)いる」の意味で, **名詞**を修飾する。 I have a **broken cup**. 「私は壊れたカップを持っています」  
修飾 (形容詞と同じ働き) 修飾

\* 受動態か形容詞的用法か…受動態の場合, 必ず「be 動詞 + 過去分詞」の形で, 文の動詞として働いている。動詞なので, 文中から過去分詞を取り除くと文は成立しない。しかし, 形容詞的用法の場合, 過去分詞は単なる修飾語なので, 取り除いても文は成立する。→ (2) I have a \_\_\_ cup. 「私は \_\_\_ カップを持っています」

【5】過去分詞の形容詞的用法

- ア) : a[the など] + 過去分詞 + 名詞      Look at the broken cup.      「壊れた カップを見て」  
1語      名詞  
↑      ↑  
修飾  
イ) : a[the など] + 名詞 + 過去分詞 + 付属語      Look at the cup broken by Tom.      「トムに 壊された カップを見て」  
名詞      2語以上      修飾  
↑      ↑      ↑  
修飾

【6】現在分詞か過去分詞か    どちらを使うかは、修飾される名詞の立場で考えるとよい。

「オーストラリアで 話している 言葉は英語です」 → The language spoken in Australia is English.  
↑      ↑  
 \* language は「話される立場」なので過去分詞の spoken。

【7】名詞を修飾する用法

- (1) 名詞の前に置いて、あとの名詞を修飾するもの
- ① 形容詞      (例) a **big** cup      「大きなカップ」
  - ② 分詞 (単独の場合)      (例) a **broken** cup      「壊れたカップ」
- (2) 名詞の後ろに置いて、前の名詞を修飾するもの
- ① 不定詞      (例) a cup **to drink coffee**      「コーヒーを飲むためのカップ」
  - ② 前置詞句      (例) a cup **on the table**      「テーブルの上のカップ」
  - ③ 分詞      (例) a cup **broken by Tom**      「トムに壊されたカップ」
  - ④ 関係代名詞      (例) a cup **(which) I bought**      「私が買ったカップ」

【8】分詞の形容詞的用法と関係代名詞の書きかえ

- (1) 現在分詞 ↔ 関係代名詞 + 進行形
- { The boy running in the park / is Tom.    「公園を走っている少年はトムです」
  - { The boy who is running in the park / is Tom.
- \* 進行形を作らない動詞の場合
- { I have an aunt living in Osaka.
  - { I have an aunt who lives in Osaka.    \* live は動作を表す動詞ではないので、進行形にならない。
- (2) 過去分詞 ↔ 関係代名詞 + 受動態
- { This is a letter written in English.    「これは英語で書かれている手紙です」
  - { This is a letter which is written in English.